

教員についての基本情報

教員名	亀井 洋一郎 (KAMEI Yoichiro)
担当教科と分野	美術 工芸分野 (陶芸)
研究分野	陶磁器表現、日本のやきもの史
担当授業	工芸基礎, 陶芸 A, 陶芸 B, 陶芸 C, 陶芸 D, 工芸理論, 陶芸の世界 (共通教育科目), 小専美術, 卒研基礎, 卒業研究
授業についての一言	実技科目 (工芸基礎, 陶芸 A~D) では、授業を通して成形や装飾、施釉、焼成などやきもの基本的な制作工程を経験し、多様な表現を可能にする造形力を養います。講義科目 (工芸理論, 陶芸の世界) では、日本のやきもの歴史を軸としながら、工芸分野における造形性や意匠性の変遷などについて概説します。
研究室ホームページ	



研究の内容

制作研究を通じて「やきもの」の世界観への理解を深め、その可能性や自己発見における発想の展開について考察を進めます。

これまでに研究室で取り組まれた卒業研究の内容

【過去の研究題目】

- 2022 年度『ファジーな磁器』
- 2021 年度『水 - イルカ - やきもの』
- 2020 年度『器の形態 - おおらかさとシャープさの関係性について』
- 2018 年度『物語から生まれる愛らしい「食器」の世界』
- 2017 年度『やきものによる形の育て方』
- 2017 年度『手びねりによるイメージの展開』
- 2016 年度『陶芸表現における個々と多々の関係性』
- 2015 年度『材質感を引き出す彫刻表現』

研究のキーワード

やきもの, 陶磁器, 陶芸, 日本のやきもの史 など

研究室の様子

様々なやきもの表現に取り組んでいます！